

## 平成30年度児童養護施設若草寮事業報告書

所在地	兵庫県朝来市山東町大内547番1
児童定員	30名
職員定数	27名 配置数27名 平成31年3月31日
事業開始	昭和31年1月10日
事業認可変更	平成25年1月11日

### [事業運営の基本]

法人理念の実現を目指すと共に、ユニット化と高機能化に向けて適切な諸計画の策定と実行に努めました。事業計画については、社会的養護の推進と子どもの権利擁護、自己実現が図られる支援、地域支援の視点から、施設職員の意見を求め、現状と課題、具体的取り組みについて検討を図りました。

#### (1) 理念

- ① 利用者の意向を尊重し利用者が尊厳を保ち健やかに育成されるよう支援する。
- ② 利用者が能力に応じ自立した生活ができるよう支援する。
- ③ サービスの質と経営の透明性を高め経営基盤を強化する。
- ④ 地域住民及び福祉関係者と協力し地域福祉を推進する。

#### (2) 施設の処遇理念

- ① 私たちは子どもの権利を保障します。
- ② 私たちは子どもの成長・発達を支援します。
- ③ 私たちは子どもの自立を支援します。
- ④ 私たちは地域の子育てを支援します。

#### (3) 処遇の基本方針

規則正しく心地よい生活と信頼関係を基盤として、児童のひとりひとりが護られ、安心、安全で健やかに生活できる環境を整え、児童の自主性を尊重しながら生活スキルの獲得と豊かな人間性及び社会性の養成をはかると共に学校、こども家庭センターその他の関係機関と連携し、個性、能力及び発達段階に応じた指導と援助を行い、児童の福祉を高め健やかな成長を促し、その自立と家族再統合を支援する。

### [処遇実績]

#### (1) 各月初日在籍児童数

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1・2歳児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年少児	1	2	2	3	3	3	3	2	3	3	3	3	32
小学生	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
中学生	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	10	117
高校生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
その他	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	28	28	27	29	29	29	29	28	29	29	29	29	343

#### (2) 一時保護・ショートステイ延日数

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
一時保護		15	41	35	71	56	31	74	37	74	144	95	673
ショート	1		9	1						23	7	10	51

## (3) 月別入退所児童数

区分\月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入所	幼児	1		1					1				1	4
	小学生													
	中学生			1										1
	高校生												1	1
	その他													
退所	幼児							1						1
	小学生												1	1
	中学生													
	高校生												1	1
	その他	1	1											2

## (4) 生活時間のめやす

平日		休日		備考
起床	6:30	起床	6:30～7:00	おおむね適応。一部児童は時間外 (不登校や登校渋りのため)
朝食	6:10～7:30	朝食	6:50～8:00	〃
登校	6:30～8:20	学習	9:00～	おおむね適応
おやつ	10:00～10:30	おやつ	10:00～10:30	〃
昼食	12:00～14:00	昼食	12:00～13:00	〃
下校	14:00～19:00			適応
おやつ	15:00～15:30	おやつ	15:00～15:30	一部児童は時間外
学習	15:30～	学習	15:30～	おおむね適応
入浴	16:00～21:00	入浴	16:00～21:00	一部児童は時間外
夕食	17:30～19:10	夕食	17:30～19:10	〃
就寝消灯	20:00～23:00	就寝消灯	20:00～23:00	おおむね適応。一部児童は時間外
自主学习	21:00～24:00	自主学习	21:00～24:00	おおむね適応

## (5) 児童集団行事他

	行事名	場所	参加児童職員
4月8日	花見	粟鹿方面	児童25職員6
4月11日	香美町福祉課施設訪問	若草寮	町職員3
4月25日	梁瀬小学校より施設訪問	若草寮	梁小21、若草寮10
4月29日	ハイキング	大屋町水芭蕉公園	児童7員1
5月4日	野外バーベキュー	磯部農村広場	児童25職員
5月12日	こいのぼりの集い	明石公園	児童26員9
5月19日	民生委員児童母子部会(山東支部)花植え,除草作業	若草寮	委員7 児童10職員5
6月2日	ほたる祭り舞台発表	朝来市役所山東庁舎	児童8職員4
6月2日	フットサル大会	三木山総合公園	児童4職員1
6月24日	卓球大会	神戸王子体育館	児童4職員1
7月15日	海水浴招待行事(ウミネコの会)	姫路市的形海水浴場	児童16職員5
7月18日	日産ローレン劇団つばさ演劇	若草寮	若草寮、くれよん 睦児童職員35
7月22日	山東ライオンズ招待行事	山東自然の家	児童24職員7

7月23日	全体児童職員話し合い	若草寮	児童全員職員 5
7月26日	そうめん流し宗鏡寺招待	出石町宗鏡寺	児童 9 職員 3
8月5日	兵庫県教職員サマーセミナー	南但馬自然学校	児童 19 職員 5
8月7日	納涼会「わかくさ祭り」	若草寮庭	若草寮 40 教諭他 40
8月7日	七夕祭り	若草寮庭	児童 30 職員 5
8.12, 16, 30	姫路セントラルパーク, プール招待	姫路市	児童 14 職員 4
8月23日	朝来市教委, 小中との連絡会	梁瀬中学校	朝来市 2 学校 4 若草 2
8月26日	奉仕作業	小、中学校	児童 5 職員 3
9月2日	ハイキング	ヒメハナ公園	児童 11 職員 2 実習生 1
10月13日	ふるさと音楽会参加	山東緑風ホール	児童 7 職員 2
10月16日	豊岡市日高町民生委員施設訪問	若草寮	委員 12 名職員 3 名
10月22日	但東町民生委員母子福祉部会 施設訪問	若草寮	委員 7 名職員 3 名
10月28日	黒枝豆収穫招待 (松本鋼機)	篠山市	児童 14 職員 3
11月11日	空撮体験	睦の家	児童 6 職員 1
11月9日	企業ボランティア受け入れ	若草寮	フィリップモリス 6
1月12日	みんなの文化祭	明石市市民会館	児童 14 職員 5
12月4日	クリスマス慰問 (ソロプチミスト但馬)	若草寮	ソロプチミスト 4 児童 18 職員 5
12月16日	クリスマス会招待	八鹿ルーテル教会	児童 12 職員 4
12月23日	さとうケーキ寄贈式	若草寮	児童職員 30
12月23日	クリスマス会	若草寮	児童職員地域の方 85
1月1日	初詣	粟鹿神社他	児童 6 職員 2
2月3日	節分豆まきコンサート	若草寮	Guabadub 他 8 児童職員 28
2月23日	里親との交流会	若草寮	児童職員 21 里親子
3月9日	おもちゃ王国招待行事	東条湖	児童 12 職員実習生 5
3月9- 10日	甲南大学生との交流行事	南但馬自然学校、若草寮	児童全員、甲南大学 28
3月17日	退所児童送別会	若草寮	児童全員職員 6 退所児童 2
3月25-26 日	旅行	広島方面	児童 5 職員 7

その他、毎月避難訓練、児童誕生日会の実施、季節行事の実施

## (6) 処遇計画の策定と実施

### ①自立支援

個別児童について、こども家庭センターの処遇指針、児童、保護者、学校、地域の関係機関の意見を取入れ、自立支援計画を策定し、計画の実施と再評価を行い、個別児童の課題達成に努めました。

### ②特別指導

14人の年長児童等について、スポーツや創作活動等の特別指導を行い、情緒の安定と意欲や自信の獲得、社会性の養成を図りました。

### ③個別対応

個別対応が必要とされる児童に生活場面や創作活動での1対1の対応や個別面接を行い、愛着関係や信頼関係の構築を図り、適切な支援に努めました。

### ④心理療法

19人の対象児童について個別にプレイセラピーやカウンセリング、ソーシャルスキルトレーニングなどの心理療法や心理教育を行い、情緒の安定、コミュニケーション力や自己解決の意欲や自信の獲得を図るため適切な支援に努めました。また、発達検査等を行い、子どもの特性や効果的な支援について施設内での情報共有を図る事に努めました。

### ⑤家庭支援

家庭支援を要する児童とその家庭を対象に相談・指導等を行い、親子関係の再構築や家庭復帰に向けた支援に努めました。

### ⑥里親支援

こども家庭センター、里親会との連携を図りながら、里親家庭からの相談に応じると共に里親の研修受け入れや里親里子相互の交流・施設児童との交流を図りました。

また、里子を短期間預り、里親のレスパイトを実施しました。

### ⑦児童との懇談会

児童の意見や要望を取り入れ、行事計画を立て、児童の自主的、主体的な活動の機会を増やしました。

### ⑧施設機能強化推進事業

計画を立て、自立促進、地域交流、事例研究、家庭生活体験、防災対策を進めました。

## (7) 処遇結果の概要

- ① 幼児2名は、こども園に通い、元気よく、健やかに生活することができました。幼児2歳児1名は施設保育を行い、愛着形成と生活リズムの獲得を図りました。いずれもこども家庭センターとの連携を図り、保護者との信頼関係の構築を図りつつ適切な対応に努めました。
- ② 小学生の多くは、施設、学校、その他の社会生活に適応し、明るく、元気よく、生活することができましたが、学習の遅れている児童も多く、特別支援学級入級や施設での学習指導のあり方を検討し、個々の子どもの力に応じた適切な学習指導に努めました。また、発達の遅れや偏りの大きな子どもについては医療機関に受診するなど専門家の意見を求めて効果的な支援、環境設定に努めました。全般の児童について地域との交流、自然体験、社会体験など、様々な活動への取り組みをすすめました。
- ③ 中学生は、学業面での課題が大きい中でも、部活動に励む児童が多く、意欲的に学校生活を送ることができました。精神的に不安定な一部児童には、登校渋りも見られましたが、学校との連携をとり、子どもへのていねいな指導に努めました。また、施設での暴力暴言の著しい児童1名は、こども家庭センターへの通所指導を受け、一時保護と措置の再検討結果、家庭引き取りの方向となりました。中学校卒業児童5名のうち、1名は公立普通科へ2名は公立農業高校に進学、1名は私立普通科へ1名は単位制私立高校へ進学することができました。
- ④ 高校生のうち特別支援学校に通う児童3名は職場実習を重ねて進路の検討をすすめ、3年生2名は、高校卒業後、職業能力開発校での職業訓練を受けることになり、家庭に引き取られました。また公立高校総合科を卒業した児童1名は、服飾販売員として就職し、公立高校農業科を卒業した児童1名は奨学金の給付を受け私立大学に進学し、自立生活を始めました。

- ⑤ 中卒進学児童 5 名（県立生野高校、県立但馬農業高校、福知山成美高校、第一学院養父校）
- ⑥ 高卒就職児童 1 名（紳士服販売店）  
高卒職業能力訓練校入校 2 名  
（兵庫障害者職業能力開発校、県立障害者高等技術専門学校）
- ⑦ 高卒進学児童 1 名（北里大学獣医学部）
- ⑧ 問題行動があった児童 4 名（登校渋り 3 名、暴力 1 名）
- ⑨ 特別な支援の必要な児童 13 名（知的発達遅れ 12 名、情緒・軽度発達障害 14 名重複）
- ⑩ 継続的に通院が必要な児童 16 名（精神不安定 3、発育の遅れ 2、アレルギー 10、ぜんそく 1、中耳炎 2、弱視 1、夜尿 1、皮膚疾患 4、てんかん 1、便秘 1）
- ⑪ 里子委託
- |                   |           |                |           |
|-------------------|-----------|----------------|-----------|
| 6 月 9 日～10 日      | 里子 5 里親 4 | 8 月 10 日～23 日  | 里子 4 里親 4 |
| 11 月 10 日～11 日    | 里子 1 里親 1 | 11 月 23 日～25 日 | 里子 2 里親 2 |
| 12 月 30 日～1 月 4 日 | 里子 5 里親 5 | 2 月 9 日～11 日   | 里子 3 里親 3 |

〔運営管理〕

1 人事・労務

① 職種別職員数

職種	施設長	指導員 保育士	心理士	事務員	栄養士	調理員	非常勤	嘱託医	計
年度始	1	16	1	1	2	2	4	1	27
年度末	1	16	1	1	2	2	4	1	27

② 職員の採用

月日	職種	人数	学歴	福祉施設経歴等	備考
4 月 1 日	保育士	1	短大卒	なし	退職者の補充
4 月 1 日	児童指導員	1	大卒	なし	退職者の補充
4 月 1 日	栄養士	1	専学卒	なし	退職者の補充

④ 職員の退職

月日	職種	人数	学歴	勤務年数	退職理由	備考
3 月 31 日	栄養士	1	高卒	3 年	自己都合	
3 月 31 日	保育士	1	短大卒	5 年	自己都合	

⑤ 職員の休業

月日	職種	人数	学歴	勤務年数	休業理由	備考
～9 月 26 日	保育士	1	短大卒	4 年	育児休暇	

2 規程改正・制定・協定締結及び届出

(1) 規則改正

就業規則（4 月 1 日改正）

給与規定 (4月1日、12月20日改正)

(2) 協定締結

36協定 (3月24日締結3月28日届出)

3 健康診断等

(1) 児童

健康診断		予防接種					
春	秋	インフルエンザ	日本脳炎	麻疹風疹	子宮頸がん	水痘	二種混合
28	29	14	5	2		1	2

通院 延 523名

(2) 職員

健康診断		腸内細菌 培養検査	予防接種		その他		
定期	入社時		インフルエンザ				
春17秋25	3	延90	7				

4 消火、避難訓練

各月、年12回

5 監査等

- (1) 行政指導監査 (10月4日、豊岡健康福祉事務所2人、朝来健康福祉事務所1人、朝来市社会福祉課1人)
- (2) 内部監査 監事監査 (5月30日報告 監事2人)
- (3) 消防査察 南但消防本部 (2月27日、2人)
- (4) 第三者評価 1月17日、18日 評価機関 大阪府社会福祉協議会
- (5) 安全点検 (毎月、建物、設備、遊具等自主点検)

6 会議

(1) 施設が開催した内部の主要会議

- ① 職員会議
- ② 職員ミーティング
- ③ 給食会議
- ④ 児童と職員の会議
- ⑤ 処遇検討会議(自立支援計画策定会議を含む)
- ⑥ 実習生と職員との反省会議
- ⑦ 行事計画会議

(2) 関係機関等開催の外部会議

県養連協議員会議、児童福祉施設関係機関会議、職員幹事会議、行事实行委員会会議、栄養士会議、小中育友会議、集団給食施設会議、こども家庭センターとの会議、子育て支援規準委員会との会議、小学校・中学校・教育委員会との会議、自治振興会の会議、処遇関係者・機関との会議、家庭復帰評価委員会、要保護児童対策地域協議会、里親支援部会会議、学校評議員会議

## 7 研修

### (1) 職員外部研修

県児養連職員部会研修、新任職員研修、中堅職員研修、基幹的職員研修、キャリアアップ研修、施設長研修、栄養士研修、給食職員研修、給食施設協研修、SBI 児養連施設職員研修、

乳児院・児童養護施設合同研修、防火管理講習、職員交流研修、子育て支援規準委員会研修会、近養協研修会、全養協研修会、西日本職員員研修、児童福祉施設職員ケアリーダー特別研修、子育て支援員研修、児童虐待防止啓発研修、

里親研修会、情報研修会、会計実務者研修、南但食育推進講演会、社会的養護研修、防火研修

### (2) 職員内部研修

事業計画・予算研修、子育て支援規準研修、自立支援計画実施研修、処遇技術研修、栄養・給食研修、危機管理研修、法令・諸規定・協定研修、施設職員交換研修、里親研修会、保育研修、発達障害研修、施設内虐待防止研修、経営計画策定研修

## 8 苦情や要望に対する対応

口頭及び意見箱に寄せられた内容について、以下の通り対応した。

受付月	内容	対応
30年10月	<p>行事を多くしてほしい。 (旅行、外出)</p> <p>寝る時間と食事時間を遅くしてほしい。 布団をかえてほしい 新車を買ってほしい トイレを増やしてほしい 部屋を畳にしてほしい 雨の日、雪の日は車で送ってほしい。 ごほうびがほしい。 目覚まし時計がほしい。 こづかいアップしてほしい。 グラウンドに壁を作してほしい。</p>	<p>子どもの要望にできる限り沿うようにするが、こども全体の要望、適正な指導、生活にかかる経費のバランスを考え、現状で応じられること、難しいことについて説明する。</p> <p>生活時間については、健康な生活を考慮し、子どもの個別の状況に応じられるようにする。また、車で送迎については警報や注意報などが出るような場合、また、危険が感じられる時は送迎することを説明する。</p>
30年10月	<p>寝る時間、食事時間を遅くしてほしい。 男子と女子のルールをなくしてほしい。 乱暴な子は睦に移動してほしい。 歯を磨いていない子、お風呂に入っていない子、学校に行かない子に指導してほしい。 意地悪をしたり、いらんことをする子に指導してほしい。</p>	<p>それぞれの子どもの状況を見て健康的な生活が確保できる範囲で就寝時間などは検討することを説明する。</p> <p>子どもが正しい生活習慣を身につけられるよう、より丁寧な指導、支援を行うことを説明する。</p> <p>他の子どもに嫌な思いをさせたり、迷惑をかける行いについては、個別に指導を行うと共に全体指導を行うことを説明する。</p>

【施設整備等】

1 器具及び備品購入、構築物整備

ワイヤレスアンプ、マイク	265,032 円	オカダヤ	6 月
中古普通自動車(日産ノート)	996,300 円	日産カーパレス豊岡	6 月
バスケットボールゴール設置	496,800 円	吉田体機	10 月
調理場照明修理	151,200 円	中川工務店	12 月
鯉のぼり掲揚ポール	128,048 円	エルハウス	3 月

2 業務委託

防虫防鼠駆除管理委託	97,200 円	昭和リープス	年 2 回
消防用設備等点検整備委託	129,600 円	西垣消防	年 2 回
電気工作物保安管理業務委託	226,404 円	関西電気保安協会	年 7 回
一般廃棄物処理委託	219,285 円	円山川環境サービス	毎週 2 回
グリストラップ清掃委託	82,620 円	かんとーす	年 4 回

その他

グラウンド整備工事	1,289,520 円	エルハウス	8 月
-----------	-------------	-------	-----

【寄付金・寄付物品、助成金】

1 寄付金

10 万円以上 1 件  
 その他 4 件 92,000 円

2 物品寄付

5 2 件 633,471 円

寄付金計 825,471 円

【地域との交流・連携】

1 保育実習生及び社会福祉援助技術実習の受入

(1) 短大～ 豊岡短大・神戸女子大短大・湊川短大・聖和女子短大

(2) 大学～神戸医療福祉大・園田学園大・兵庫大

実習生数 18 人 延 214 日

2 里親研修の受入 里親認定前研修 年 2 回

3 介護体験の受入 甲南女子大

4 こども家庭センター新任職員研修の受入 豊岡こども家庭センター

ボランティアとの交流・連携

(1) 山東ライオンズクラブとの交流 クラブ会員

(2) 民生委員児童母子部会(山東支部)との交流、花植え除草作業

(3) 甲南大児童福祉研究会との交流



5 学校・地域社会を通じた交流と連携

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、高校及び各学校育友会との交流・連携
- (2) 地域の学童生徒の保護者家庭との交流・連携
- (3) サークル、地域行事への参加・施設行事への招待
- (4) 子育て学習センターとの交流・連携

6 関係機関・各種団体との連携

- (1) 県児童課等関係部局、こども家庭センター、健康福祉事務所、教育・保健・医療機関
- (2) 市役所、警察署、消防署、家裁、検察庁、職安、労基署、社会保険、その他の官公庁
- (3) 民生委員、虐待防止ネット、県・近畿・全国の児童養護施設協議会
- (4) 子育て支援規準推進委員会・第三者委員、運営適正化委員会
- (5) 社会福祉協議会・共同募金会、児童福祉・社会福祉財団
- (6) 但馬里親会、要保護児童対策協議会（但馬、丹波篠山各市町）

7 地域の子育て相談事業・支援事業

- (1) 一時保護
- (2) ショートステイ事業
- (3) 子育て相談事業
- (4) 子育てママ支援事業

事業名	実施日時	場 所	参加者数		事業の目的
こども食堂	5月28日	若草寮	地域16, 若草, リボン	22	子どもの居場所作り 地域交流サロン
	7月12日		地域20, 若草リボン	25	
	8月11日		地域9, 若草リボン	16	
	9月13日		地域17, 若草リボン	21	
	10月13日		地域20, 若草リボン	29	
	11月3日		地域12, 若草リボン	15	
	3月14日		地域13, 若草リボン	18	

(5) 里親支援事業

事業名	実施日時	場 所	参加者数		事業の目的
里親研修	6月23日	若草寮	里親希望夫婦	2	要保護児童の状況、施設養育の状況の理解、里親としての役割を学ぶ機会の提供。
	6月27日	各ユニット			
	1月19日	他室内外	里親希望男性	1	
	1月20日				
里親サロン	2月23日	若草寮 地域交流室	施設内児童	10	里親との意見交換、里親家庭の養育相談に対する助言 里親と児童職員、地域住民との交流
			地域・里親子	6	
里親との意見交換及び家庭養育のあり方学習会	2月28日	若草寮 地域交流室	豊岡子ども家庭センター	4	里親家庭への委託時の状況を振り返り、課題の確認を行う。
			里親	7	
			若草寮・睦の家・リボン職員	5	

事業名	実施日時	場 所	参加者数		事業の目的
里親のレスパイト ケア	8月19日～ 8月31日	若草寮	里親委託児童	1	里子の養育を一時的に代替する。